

こげなこと、しよります

毎月 第3日曜日 朝9時～開催！ **みんなでラジオ体操**

体育振興会

<会場> 小柳公園・美野島公園・美野島南公園

ぜひご参加ください！

前年度コロナの影響で体育行事が中止となり、密にならずにできることはないかと、5月から『みんなでラジオ体操』を開催させていただきました。

毎回大勢の方に参加して頂き、迷いながらもやってよかったと思っております。来年度も引き続き開催予定です！毎月第3日曜日にお会いできるのを楽しみにしています。



▲ 小柳公園での様子



◀ 左：美野島公園での様子
右：美野島南公園での様子

ことぶき会も、元気に活動中です！

■ ことぶき会 茶話会 (11月7日)

例年、年2回開催している茶話会を、今回は地域のケアマネージャーや医療関係者、事業者を講師として招聘し種々の生きる要領を学びました。

■ グラウンドゴルフことぶき大会 (11月18日)

去年は「ソフトダーツことぶき大会」を開催しましたが、今年からは、グラウンドゴルフ、ソフトダーツ、カラオケの3つの地域大会を計画し、手始めに「グラウンドゴルフことぶき大会」を開催しました。

■ ことぶき会ソフトダーツ大会 (2月20日)

コロナ禍、感染対策を講じながら、美野島ことぶき会主催の「ソフトダーツ大会」を開催しました。会員の半数以上が参加し、喜々として、ダーツの矢を放つ会員の姿を見ていると、高齢者には、ソフトダーツやグラウンドゴルフ等の活動を通してのコミュニティの必要性を、痛切に感じました。



子どもをみんなで交通事故から守る！

交通安全推進委員会・見守りボランティア

統計によると、子どもの登下校時間帯となる午前7時～8時、午後2時～5時までの間、交通事故発生件数が多くなっています。

通学路には道幅が狭い上、交通量の多いところや交差点、信号機のない横断歩道、見通しの悪い四つ角など子どもにとって注意が必要なところが多々あります。



「地域の子どもは地域で守る」が、わたしたちの合言葉です！



交通安全推進委員会では、保護者や見守りボランティアの皆様と連携協力して、通学時に子どもたちが交通事故に遭うことのないよう、また不慮の事故に巻き込まれないよう見守りや声掛けをしっかりと行っています。



ことぶき会
全国一斉社会福祉活動
10月9日



美野島ことぶき会は「全国一斉社会福祉活動」として、小柳公園を中心に、1丁目、2丁目の缶・ビン・煙草の吸殻等を回収し、清掃美化活動に貢献しました。

4丁目ふれあいサロンを開催しました

11月12日、12月10日

11月12日、コロナ禍で休止していたふれあいサロンを2年ぶりに開催し、17名の高齢者の皆さんが参加しました。今回は巣ごもりで鈍った身体をほぐすアウトドアサロンを企画し、場所はきよみ立体橋下の南公園を利用。

地域保健福祉課から講師をお迎えし、上・下半身のストレッチや下肢筋力アップ運動をていねいに説明・指導していただき、参加者からは分かりやすいと好評でした。高齢者の皆さんも久しぶりに顔を合わせ、和やかで楽しい有意義な1時間を過ごしました。



【介護保険サービスをよりよく利用するために】

4丁目ふれあいサロンでは、12月10日、博多第3いきいきセンターから保健師・ケアマネジャーのお二人をお招きし、介護保険サービスのよりよい利用法についてお話をいただき、16名の皆様が参加。

介護に対する不安解消や住み慣れた地域で安心して暮らしていけるようないろいろなアドバイスをいただきました。



令和3年度 美野島総合防災訓練

防災委員会 11月21日

今年もコロナ禍での開催ということで、毎月恒例の体育振興会『みんなでラジオ体操』終了後、それぞれの公園で開催しました。内容は『防災クイズ大会』。

子どもから大人まで、みんなで楽しみ、防災減災の知識を身に付ける初の取り組み！今年は男女共同参画協議会と体育振興会の協力で参加者の皆さんにも喜んでいただきました。

総勢230名を超える訓練でした。



被災地の声を地域防災に活かす！

10月7日の西日本新聞に「被災地の声を未来に活かそう」という見出しで記事が掲載されていました。平成28年熊本地震、29年九州北部豪雨、令和2年熊本豪雨で被災された方々の生の声です。記事の中で、備蓄していたことで役立ったという声が多くありました。過去の水害を教訓にした、食料の備蓄や避難用品の準備、就寝時は枕元に靴を置く、家具類の転倒・落下防止、またハザードマップや避難経路の確認等々。こうした被災地の声は、まさに防災は「備えあれば憂いなし」。平時の備えが災害時の明暗を分けることを心しておきたい。



福岡では停滞する前線の影響で、8月11日から14日まで記録的な大雨が降り続き、大雨特別警報が出されました。

防災委員研修会を開催

～地域・行政と一体となった避難所運営～

防災委員会 5月10日

美野島公民館において地域防災委員16名を対象とした研修会を開催しました。講師に博多区役所総務課防災・安全安心係長守田昌弘氏をお招きし、「避難所の開設から閉鎖までの一連の流れ」について要点を踏まえお話していただきました。福岡市では震度5強以上の地震が観測されたときに美野島公民館、住吉小・中学校に避難所が開設されます。美野島地区では昨年8月に新型コロナ感染対策を考慮した避難所開設訓練を実施したところですが、避難所の円滑な運営には地域・行政の綿密な連携が不可欠です。

今回の研修内容が災害現場で活かされるよう研鑽を積み重ねてまいります。



福岡市民局 出前講座を開催

二セ電話詐欺事件対策、 飲酒運転撲滅

防犯組合 12月7日

防犯組合の啓蒙活動の一環として、美野島公民館で行い、40名の参加がありました。師走で何かと事件事故が多い中、丁度良いタイミングであったと思います。

今後も出前講座を利用して啓蒙活動を進めたいと思います。



防犯のまちづくりを目指して

防犯組合は2班編成で、毎月2回防犯パトロール活動を行っています。10月11日から20日まで全国地域安全運動が展開されたことに伴い、通常のパトロール活動に加えて、空き家と思われる家屋周辺の状況確認や不法投棄物がないか、人通りが少なく暗い道路の点検など活動の強化を図りました。また、新たな活動として6月から月1回、子どもたちの下校時に合わせ午後3時から4時までの間、組合員が通学路各拠点に立ち子どもたちの見守りを行っています。パトロール活動は、地域防犯対策の要となります。これからも「地域の安全は地域で守る」という防犯意識のもと、社会環境の変化にも対応した防犯への取り組みを積極的に進めてまいります。



おもてなし花壇「フラワーアップみのしま」

福岡市一人一花共催事業として、博多区役所、パナソニック(株)、地域(4丁目自治会)、環境演出家協会が連携し、2019年12月14日におもてなし花壇「フラワーアップみのしま」が、4丁目パナソニック事業所前に2ヵ所誕生しました。

毎月第2土曜日の午前中に、季節の花の植え替えや土の手入れ、除草、水遣り等の花壇の維持管理活動を行っており、今年で3年目を迎えます。

12月には、春に向けた花の苗や球根の植え付けを行いました。冬を乗り越え、春にはパンジー、忘れな草、ネメシア、チューリップなどに彩られた花が咲き揃い、道行く人の目を楽しませ、心を癒すことと思います。これからも花を通して心豊かで美しい街づくりに取り組んでまいります。



▲ 2021年5月10日撮影



▲ 2021年10月9日撮影



▲ 2021年12月11日撮影



自治協議会はこげな活動しよります！！

モットーは

「安心して暮らせる街・美野島！」

自治協議会はおおむね小学校校区ごとに設置されている自治組織です。

美野島地区では、自治会、防犯・防災、子ども、環境、福祉、健康づくりなど様々な分野で活動する11団体で構成され、当協議会協力団体である公民館、住吉小・中学校、消防団など11の団体と連携し、誰もが安心・安全の暮らしやすいまちづくりを目指して頑張っております。

● 安全・安心の住みよいまちづくり

子どもたちの登下校時の見守りや地域の防犯パトロールなど、事故や街頭犯罪の未然防止活動、災害に備えた防災講座・総合訓練を実施しています。

● 快適に暮らせるきれいなまちづくり

公園・道路の定期的な清掃や市民花壇の手入れなど環境美化、資源回収などごみの減量・リサイクル活動を推進しています。

● 支え合い・助け合いのある顔のみえるまちづくり

地区体育祭、夏まつり、ふれあいサロン、各スポーツ大会、敬老祭などを通じて地域のつながり・絆を深める交流の場をつくっています。

美野島自治協議会 構成団体

自治連合会

交通安全推進委員会

防犯組合

防災委員会

青少年育成連合会

のびのび美野島

衛生組合連合会

体育振興会

男女共同参画協議会

社会福祉協議会

人権尊重推進協議会

+

自治協議会協力団体
(11)

発行者・お問い合わせ先は 美野島自治協議会

〒812-0017 福岡市博多区美野島2-6-11 (美野島公民館内) TEL 092-474-0070 FAX 092-474-0074